

改善箇所説明図



駐車ブレーキスイッチ

非常停止スイッチ

基準不適合発生箇所

押しボタン式の駐車ブレーキスイッチと非常停止スイッチにおいて、製造管理が不適切なため、スイッチ内部の摺動部分の隙間が狭いものがある。そのため、外気温度が低い場合、当該スイッチ本体が温度低下により収縮することで摺動部分の抵抗が増加し、最悪の場合、駐車ブレーキまたは非常停止の解除が出来なくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、駐車ブレーキスイッチおよび非常停止スイッチを良品に交換する。

識別：コンソール左側面のシリアルナンバープレート付近に白色ペイントを塗布する。

注：□ は交換する部品を示す。